

読書1-1

日替り暑かたり寒かたり、四月下旬に札幌でセンナの積雪とかあるけど、地震も、家中に花を活け、おいしいコーヒーを飲み、新鮮野菜を味わう。この平穏に心から感謝です。

● 怪優伝・三国連太郎
死ぬまで演じ続けると
佐野真一著 講談社

4月14日、俳優三国連太郎が逝った。少し前にこの本を読んだところだった。90歳、まで死ぬまで演じ続けた。タイトル通りの怪優だ。恐しく激しく真剣に本物を演じ生きた。「ヒルマの立琴」「利休」しか私は見ていない。残念だ。著者は言う。「飢餓海峡」は公開後46年経った今も衝激を受ける。これ以降、この作品ほど感動する映画はつくられてこなかった。この国の文化的不毛と分厚く覆う閉塞感にも気がつかれて、いまさらながら愕然とする。かつての日本映画かとはほぼ真剣に取り組んで作られたことか、監督も俳優も大道具小道具も……。

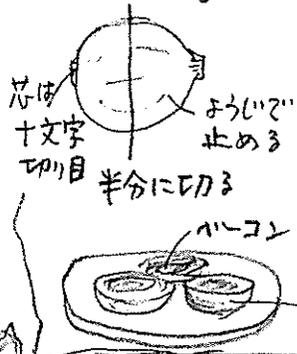
● 古文書返却の旅—戦後史学史のひとこま—
網野善彦 中公新書

宮本常一につながる人として著者の本を読んだことはあるが、史学などに無縁の私からこの難しい本を読み終えたのは著者の誠実でひたむきで素直な人柄にひかれてのことだと思ふ。それにしても研究者たちの地道で根気強い行動力のある姿勢に敬服する。日本中に眠っている古文書が過疎や荒廃によって消えていくものも多いという。

たまねぎステーキ (2人)

新玉ねぎ 2コ
バーコン 4枚
サラダ油 小さじ1
塩 小さじ1/2、コショウ少々

GORI農園に玉ねぎが上出来!! テレビのレシピでステーキを。生スライスもおいしい!

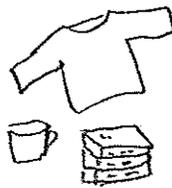


- フライパンに中火で油を熱しバーコンを両面焼いて端に寄せ、玉ねぎの切り口を下にして約1分焼く。→フタをして弱火で5分。
- 玉ねぎを返しバーコンをのせさらに5分焼く。やわらかくならたらバーコンを取り出して塩コショウ。

3/4で暮らそう 持ちすぎ、使いすぎしていませんか?

— 婦人友会4月号からのテーマです。3/4を目標にすると暮らしは少しずつ変わっていきます —

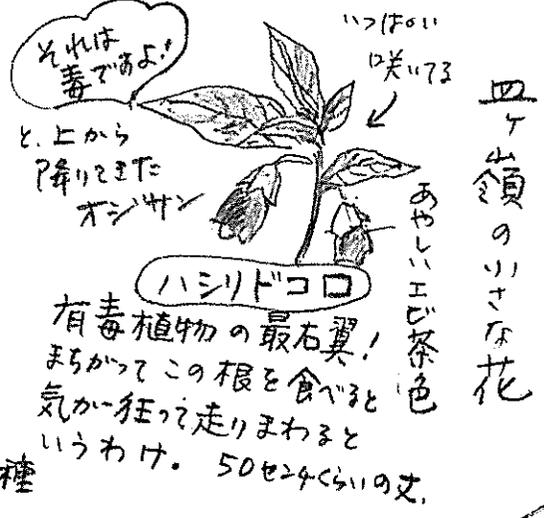
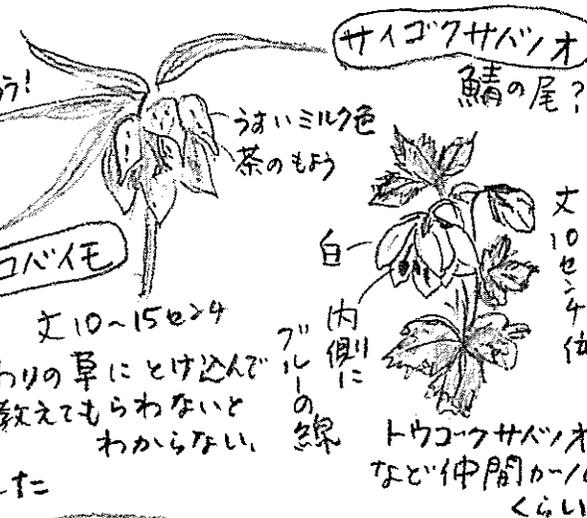
- もの (もの)
- 時間 (時間)
- 空間 (空間)
- お金 (お金)
- 資源 (資源)



まず「もの」を減したい〜。(何年も前からそう思ってる)
本減そう! 沢山の本、本も減せ?
衣類、ヤリヨ〜。

畑のスマフォエントリは甘くておいしい!

4/13
むらやん、柘太郎さんと春の山へ。頂上付近は雪、霜柱ツラッ!
ほかに
ユカネネコメヤウ
ハルナノオなど
文10-15センチ
まわりの草にとけ込んで教えてもらわないとわからない。
思いがけないかわいい花を採りました



けやき通信 2019年4月 No.238

— 錦織 佳代子 —



4月
家中に清々しいみどりの風、けやきの若葉はリース模様を広げている。
モッコウバラ、ツタ、ウメ、サクラ、カキなど、目の覚めるような緑が、窓いっぱい輝いている。
白・黄・アゲハの蝶、ハナも飛び交い、スズメもヒヨも枝から枝へ忙しう。そして色とりどりの小さな夜の花たち。わかやは今、いちばん美しいときです。

四ヶ嶺の小さな花